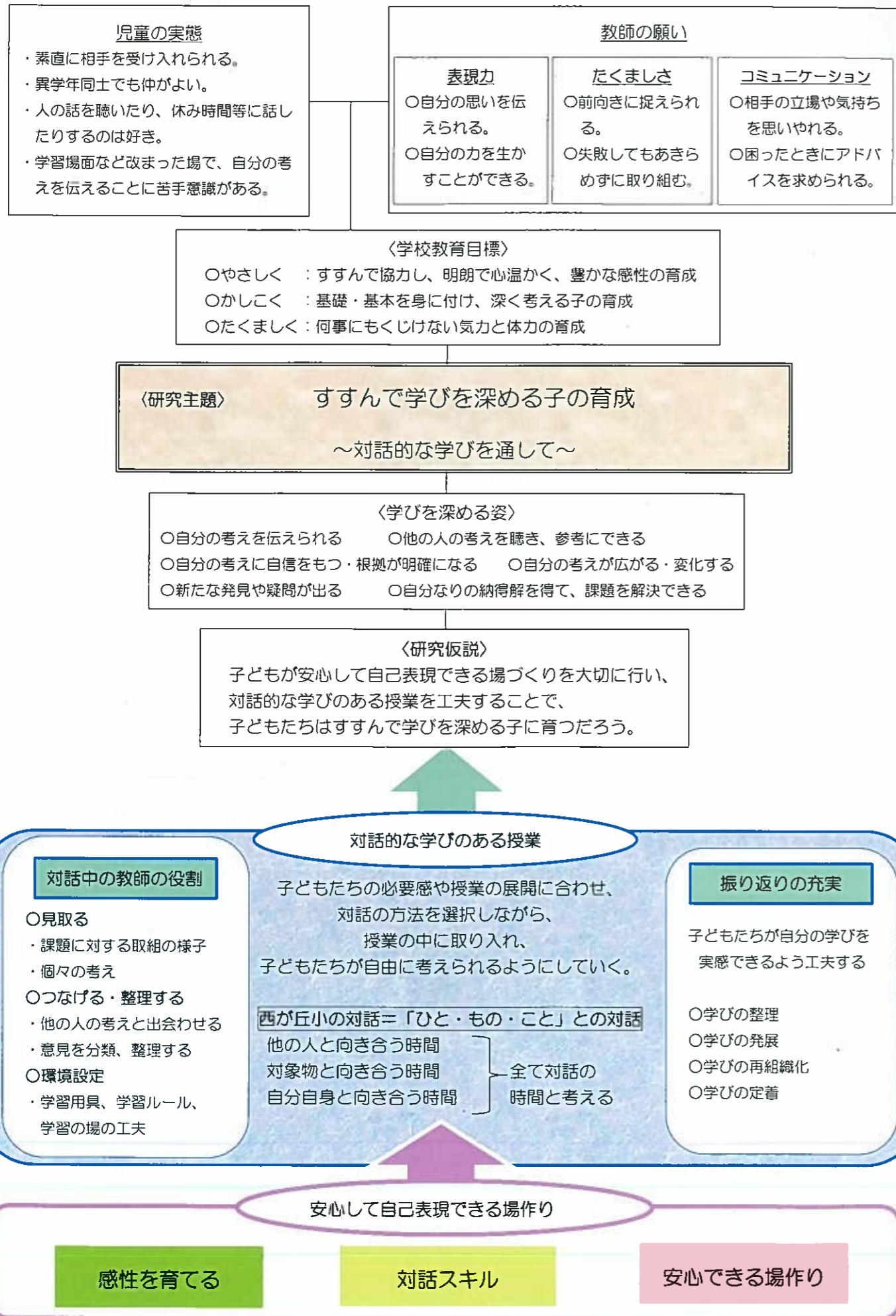


研究構想図



安心して自己表現できる場作り ~学びの土台~

あ！面白い！
話したい！聴きたい！

感性を育てる

対象物や課題と出会ったときに、心が揺さぶられ、自分なりの思いがもてる。そうした感性があることで、誰かに話したいという思いが生まれる。この思いが対話の原点になると考える。

本校では感性を育てるために、人との対話以前に、実物に触れる、体験するなど対象物との対話の時間を大切にしている。

四季の変化を感じる
ビオトープ
清水坂公園
の活用



ゲストティーチャー
との関わり



芸術との触れ合い

話を聴くのが楽しい
相手に伝わるように話そう

対話スキル

「聴きたい、話したい。」という思いを生かすためには、相手の話をしっかりと聴く力や相手に伝える力が必要になる。本校では、対話スキルを身に付けるために、活動をゲーム化し、楽しみながらできるようにした。「よい聴き手がよい話し手をつくる」と考え、おはなしタイムは友達の話聴いて、それをどのように返すかということに重点を置いている。

おはなしタイム

- ・月に1~2回
- ・朝学習の時間に実施。
- ・低中高学年で実施内容が変わる。



詩の暗唱

- ・毎月、学年ごとに決められた詩を暗唱する。
- ・暗唱したら、先生や友達などに聞いてもらい、合格サインをもらう。

みんなが聴いてくれる
認めてくれる

安心して自己表現できる場作り

「自分の話を聴いてくれる。」「間違っても受け止めてくれる。」そう思えるから子どもは自分の考えをすすんで伝えられる。本校では日常的な活動の中で、受容的な雰囲気や育んでいくことを意識して取り組んでいる。

教師の受容的な対応

- ・多様な考えを肯定的に受け止める。
- ・学びの姿勢を賞賛していく。

学習内容が分かる
教室掲示



互いを認め合える
雰囲気づくり

明確な課題提示

自由な対話の場

○研究主題にせまるための手立て

学びの深まり

自分の考えを伝えられる。



私はこう
思うよ。

他の人の考えを聴き、
参考にできる。



自分の考えの根拠が



明確になる。



自分の考えが
広がる・変化する。



新たな発見や疑問をもち、



追究する。

学んだことを組み合わせ、
新たに自分の考えをもつ。



対話中の教師の役割

見取る

- ・課題に向き合っているか。
(つまずきの確認、賞賛等)
- ・誰が、どのような考えをもっているか。

つなげる

- ・課題が解決できそうな児童と。・既習事項と。
 - ・同じ考えの児童と。・違う考えの児童と。
- ※低学年の時は教師が支援するが、高学年では自分の課題に合わせて対話する相手を選べるようにする。

整理する

- ・解決の仕方が分からないとき、課題を再確認する。
- ・視点を与えて考えるポイントを明確にする。
- ・考えの根拠を問い、既習との関連を明確にする。
- ・多様な考えを分類する。
- ・多様な考えの共通点を見出させる。

環境設定

- ・話しやすい雰囲気作り(対話中のルール作り等)
- ・十分な時間の確保(活動時間を児童に伝える等)
- ・思考ツールの提示(ワークシート、教材準備等)
- ・学習ルールの確認(実験方法、用具の使い方等)
- ・学習の場の工夫(既習事項の掲示、ICTの活用等)

対話的な学びのある授業

子どもたちの必要感や授業の展開に合わせ、対話の方法を選択しながら授業の中に取り入れ、子どもたちが自由に考えられるようにしていく。

《対話の例》

対象物との対話



自己との対話



子どもが沈黙している時間も、対話の時間と捉える。
対象物と向き合うとき、自分で考えを巡らすとき、沈黙しつつも子どもの内面ではたくさんの思いがあり、これも対話と捉える。

ペアでの対話



近くの人との対話



班での対話



自由な相手との対話



※課題解決に向け自分で選んだ相手と対話

振り返りの充実

学びの整理

学びの中で気付いたこと、考えたこと、疑問に思ったことを整理すること。

例：展開時

現時点までの考え方をまとめる。他者の意見や感想について考察する。



学びの再組織化

学んだことを組み合わせ、消化し、新たな自分の考えをもつこと。

例：展開時

終末時

納得できる他者の意見や感想を取り入れ、自己の考えを再組織する。

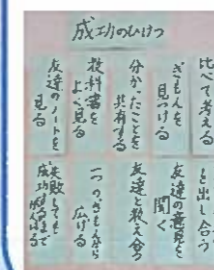


学びの定着

汎用的な見方・考え方を身に付けること。

例：終末時

適応問題に取り組む。



終末時

課題解決の秘訣を考え、今後に活かそうとする。

学びの発展

振り返りを生かし、次の課題を明確にして取り組むこと。

例：導入時前時の振り返りと課題を確認する。

終末時継続する学習で解決すべき課題を確認する。



対話的な学びのある授業